平成20年8月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年7月10日

上場会社名 株式会社ファーストリテイリング 上場取引所 東証第1部

コード番号 9983 URL http://www.fastretailing.com/jp/ir

代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)柳井 正

問合せ先責任者 (役職名)執行役員CFO (氏名)吉高 信 TEL (03) 6272-0050

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年8月期第3四半期の連結業績(平成19年9月1日 ~ 平成20年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年8月期第3四半期	458, 105	(11.4)	75, 776	(27.7)	74, 802	(25. 6)	40, 076	(26. 8)
19年8月期第3四半期	411, 227	(18.8)	59, 321	(△5.0)	59, 546	(△7.2)	31, 617	(△11.5)
19年8月期	525, 203		64, 963		64, 604		31, 775	

	1株当たり (当期)糸	四半期 屯利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益		
	円	銭	円	銭	
20年8月期第3四半期	393	48	_	_	
19年8月期第3四半期	310	42	_	_	
19年8月期	311	98	ı	_	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純	資産
	百万円	百万円	%	円	銭
20年8月期第3四半期	406, 109	244, 205	59. 6	2, 377	04
19年8月期第3四半期	408, 706	270, 716	63. 0	2, 528	67
19年8月期	359, 770	243, 283	66. 7	2, 357	79

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年8月期第3四半期	69, 321	$\triangle 11,712$	$\triangle 17,485$	155, 881
19年8月期第3四半期	20, 722	\triangle 10, 272	△12, 169	141, 359
19年8月期	18, 847	△28, 783	△12, 759	119, 216

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第3四半期末
	円 銭
19年8月期第3四半期	
20年8月期第3四半期	

3. 平成20年8月期の連結業績予想(平成19年9月1日 ~ 平成20年8月31日) 平成20年4月10日公表の「平成20年8月期の連結業績予想」より、修正は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有 (内容) 連結(新規) 1社(株式会社ビューカンパニー)

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報·財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成19年9月~平成20年5月)におけるわが国の経済は、原油価格の高騰や信用力の低い個人向け住宅融資(サブプライムローン)に端を発した米国経済の減速懸念により、企業収益の改善や設備投資に減速感が見られるなど、景気回復は足踏み状態になってきました。当社グループの属するアパレル小売業界におきましては、国内外の同業他社との競争環境の激化や、ガソリン・食料品等の値上げによる消費者の選別消費傾向が強まったことなどもあり、依然として厳しい状況が続いております。

国内ユニクロ事業におきましては、カシミヤやヒートテックなどの冬物主力商品や、カットパンツ、プリントTシャツ、ドライ商品やブラトップなどの春夏商品について、キャンペーンなどの販促活動が功を奏し、売上高は前年を上回る結果となりました。また、値引販売のコントロールを強化するとともに、冬物商品の売上が好調であったこと、夏物商売を早めに立ち上げることができたことにより、売上高総利益率も改善しております。

海外ユニクロ事業におきましては、アジア地区で順調に業績を拡大したことで、営業損益は前年比で改善しております。米国ではニューヨークグローバル旗艦店の業績が順調に推移しております。英国では平成19年11月にロンドン オックスフォードストリートにヨーロッパ初となるグローバル旗艦店をオープンし、ブランドポジションの確立を目指しております。フランスでは平成19年12月にパリ近郊のラ・デファンス地区にフランス1号店となるコンセプトショップをオープンしました。また、中国、香港、韓国は積極的に出店を進めており、それぞれの地域において売上高、営業利益ともに前年度を上回っております。

国内関連事業におきましては、婦人服専門店チェーンを展開するキャビンは、経営構造の抜本的な改革に取り組み、業績は計画通りに推移しております。また平成20年2月に、婦人靴を中心とした靴小売専門店を展開するビューカンパニー株式の公開買付を実施し、当第3四半期より連結子会社化いたしました。カジュアルウェアブランドを展開するジーユー、靴事業を営むワンゾーン、ビューカンパニーの3社は経営統合に向けた検討を行っておりましたが、本日付で公表の通り、3社の経営統合を実施することを決定し、9月1日をもって新会社の発足を予定しております。

グローバルブランド事業では、欧州を中心に展開しているコントワー・デ・コトニエ事業と、ランジェリーブランド を展開するプリンセス タム・タム事業が、順調に欧州における事業基盤拡充を行っております。

以上の結果、当第3四半期におきましては、連結売上高4,581億円(前年同期比11.4%増)、営業利益757億7千万円(同27.7%増)、経常利益748億円(同25.6%増)、四半期純利益400億7千万円(同26.8%増)と増収増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ、463億3千万円増加し、4,061億円となりました。これは主として、譲渡性預金等に投資したことにより有価証券が272億1千万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ、454億1千万円増加し、1,619億円となりました。これは主として、期末日が金融機関の休業日であったことおよび仕入高の増加により支払手形及び買掛金が193億7千万円増加したこと、および為替予約が192億8千万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、9億2千万円増加し、2,442億円となりました。これは主として、四半期純利益400億7千万円に対し、繰延ヘッジ損益の評価差額が219億2千万円減少し、配当金の支払が127億3千万円生じたことによるものです。

キャッシュ・フローの状況につきましては、当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下、「資金」と言います)は、前連結会計年度末に比べ、366億6千万円増加し、1,558億8千万円となりました。

営業活動による収入は、693億2千万円となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益734億円等によるものです

投資活動により支出した資金は、117億1千万円となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出80億1千万円、無形固定資産の取得による支出36億1千万円等によるものです。

財務活動により支出した資金は、174億8千万円となりました。これは主として、配当金の支払額126億7千万円等によるものです。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 株式会社ビューカンパニーは当社の株式取得(公開買付)により、持分法適用関連会社から連結子会社となりま した。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準につきましては、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。 その他影響額が僅少なものについて、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更 該当事項はありません。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(1) (要約) 四半期連結負	前年同四半期末 (平成19年8月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年8月期 第3四半期末)	増	減	(参考)前期末 (平成19年8月期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	106, 165	73, 681	△32, 484	△30.6	64, 091
2. 受取手形及び 売掛金	14, 451	19, 414	4, 963	34. 3	9, 849
3. 有価証券	35, 243	82, 450	47, 207	133.9	55, 237
4. たな卸資産	51, 540	54, 841	3, 300	6. 4	55, 173
5. 為替予約	46, 256	_	△46, 256	△100.0	17, 514
6. その他	16, 805	33, 045	16, 240	96.6	16, 222
7. 貸倒引当金	△122	△118	4	$\triangle 3.3$	△110
流動資産合計	270, 339	263, 315	△7, 024	△2.6	217, 978
Ⅱ 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	29, 634	33, 542	3, 907	13. 2	28, 985
(2) その他	6, 735	7, 294	559	8.3	8, 354
有形固定資産合計	36, 370	40, 837	4, 466	12. 3	37, 339
2. 無形固定資産					
(1) のれん	30, 790	29, 311	$\triangle 1,478$	△4.8	32, 536
(2) その他	10, 170	12, 203	2, 032	20.0	10, 465
無形固定資産合計	40, 960	41, 514	553	1.4	43, 001
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券 及び出資金	7, 912	4, 425	△3, 486	△44. 1	6, 725
(2) 敷金・保証金	32, 744	36, 124	3, 379	10.3	34, 196
(3) 建設協力金	19, 556	18, 466	△1,089	△5. 6	19, 169
(4) その他	1,570	2, 142	572	36. 5	2, 137
(5) 貸倒引当金	△748	△717	30	△4.1	△777
投資その他の資産 合計	61, 035	60, 442	△593	△1.0	61, 450
固定資産合計	138, 366	142, 793	4, 427	3. 2	141, 792
資産合計	408, 706	406, 109	△2, 597	△0.6	359, 770

科目	前年同四半期末 (平成19年8月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年8月期 第3四半期末)	増	減	(参考)前期末 (平成19年8月期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 増減率 (%)		金額(百万円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び 買掛金	47, 062	59, 946	12, 884	27. 4	40, 568
2. 未払法人税等	10, 623	18, 618	7, 995	75. 3	14, 393
3. 為替予約	_	19, 286	19, 286	_	_
4. その他	53, 408	39, 673	△13, 735	△25. 7	35, 595
流動負債合計	111, 093	137, 525	26, 431	23.8	90, 558
Ⅱ 固定負債					
1. 長期借入金	20, 402	18, 318	△2, 084	△10.2	19, 432
2. その他	6, 493	6, 060	△433	△6. 7	6, 496
固定負債合計	26, 895	24, 378	$\triangle 2,517$	△9. 4	25, 929
負債合計	137, 989	161, 903	23, 913	17. 3	116, 487
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	10, 273	10, 273	_	_	10, 273
2. 資本剰余金	4, 999	4, 999	_	_	4, 999
3. 利益剰余金	228, 800	256, 303	27, 503	12.0	228, 958
4. 自己株式	\triangle 15, 545	\triangle 15, 552	$\triangle 6$	△0.0	△15, 546
株主資本合計	228, 528	256, 025	27, 496	12.0	228, 685
Ⅱ 評価・換算差額等					
1. その他有価証券 評価差額金	1, 048	△1, 545	△2, 594	△247. 4	368
2. 繰延ヘッジ損益	27, 544	△11, 528	△39, 072	△141.9	10, 393
3. 為替換算調整勘定	426	△847	$\triangle 1,274$	△298. 6	696
評価・換算差額等 合計	29, 020	△13, 921	△42, 942	△148. 0	11, 458
Ⅲ 少数株主持分	13, 168	2, 102	△11,066	△84. 0	3, 139
純資産合計	270, 716	244, 205	△26, 511	△9.8	243, 283
負債純資産合計	408, 706	406, 109	△2, 597	△0.6	359, 770

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(2) (安利) 四干别理稍損益計算書 							
科目		前年同四半期 (平成19年8月期 第3四半期)		増減		(参考)前期 (平成19年8月期)	
		金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	
I	売上高	411, 227	458, 105	46, 878	11. 4	525, 203	
П	売上原価	216, 198	227, 672	11, 473	5. 3	276, 808	
	売上総利益	195, 028	230, 432	35, 404	18. 2	248, 395	
Ш	販売費及び一般管理費	135, 707	154, 656	18, 949	14. 0	183, 431	
	営業利益	59, 321	75, 776	16, 455	27.7	64, 963	
IV	営業外収益	3, 459	2, 205	△1, 253	△36. 2	4, 267	
V	営業外費用	3, 234	3, 179	△55	△1.7	4, 626	
	経常利益	59, 546	74, 802	15, 256	25. 6	64, 604	
VI	特別利益	1, 905	688	△1, 216	△63. 9	1, 903	
VII	特別損失	2, 020	2, 089	69	3. 4	3, 794	
	税金等調整前四半期 (当期)純利益	59, 431	73, 402	13, 971	23. 5	62, 713	
	法人税、住民税及び 事業税	27, 214	33, 011	5, 797	21. 3	30, 774	
	少数株主利益	599	313	△286	△47. 7	163	
	四半期(当期)純利益	31, 617	40, 076	8, 459	26. 8	31, 775	

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(3)	(安が) 四十朔座船 で ソフュ・プロー 可 昇	当四半期 (平成20年8月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年8月期)
	区分	金額(百万円)	金額(百万円)
I B	営業活動によるキャッシュ・フロー		
1	税金等調整前四半期(当期)純利益	73, 402	62, 713
2	減価償却費及びその他償却費	6, 203	6, 567
3	減損損失	218	2, 118
4	のれん償却額	4, 121	4, 254
5	受取利息及び受取配当金	△1,835	△1, 314
6	支払利息	1, 179	1, 775
7	持分法による投資損益	415	2, 078
8	売上債権の増加額	△9, 404	△1, 132
9	たな卸資産の増減額	1, 033	△11, 809
10	仕入債務の増減額	18, 108	$\triangle 2,529$
11	その他資産の増減額	$\triangle 5,477$	6, 408
12	その他負債の増減額	2, 620	△4, 243
13	その他収支	1, 109	△2, 023
	小計	91, 695	62, 863
14	利息及び配当金の受取額	1, 808	1, 365
15	利息の支払額	△921	△1,700
16	子会社再生債務返済による支出	△498	△482
17	法人税等の支払額	△29, 588	△55, 993
18	法人税等の還付額	6, 827	12, 793
	営業活動によるキャッシュ・フロー	69, 321	18, 847

	当四半期 (平成20年8月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成19年8月期)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 有価証券及び投資有価証券の 売却及び償還による収入	-	6, 172
2 有形固定資産の取得による支出	△8, 015	△14, 427
3 固定資産の売却による収入	155	2, 287
4 無形固定資産の取得による支出	△3, 611	△3, 487
5 敷金・保証金の増加による支出	△3, 320	$\triangle 7,414$
6 敷金・保証金の回収による収入	2, 774	2, 830
7 建設協力金の増加による支出	△1, 069	△1, 112
8 建設協力金の回収による収入	1,779	2, 231
9 関係会社への出資による支出	-	$\triangle 15,400$
10 その他投資活動による収支	△405	△463
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,712	△28, 783
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 短期借入金の純増減額	△295	△169
2 長期借入れによる収入	56	3, 844
3 長期借入金の返済による支出	△2, 920	△3, 308
4 配当金の支払額	△12, 676	△13, 747
5 その他財務活動による収支	△1, 649	621
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17, 485	△12, 759
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△3, 459	153
V 現金及び現金同等物の増減額	36, 664	△22, 541
VI 現金及び現金同等物の期首残高	119, 216	141, 404
VII 子会社の新規連結による現金及び 現金同等物増加額	_	353
WII 現金及び現金同等物の期末残高	155, 881	119, 216

(4) 商品部門別売上

部門	前年同四半期 (平成19年8月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年8月期 第3四半期)		(参考) 平成19年8月期	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
メンズ	115, 572	28. 1	120, 716	26. 4	149, 094	28. 4
ウィメンズ	110, 105	26.8	117, 444	25. 6	135, 341	25.8
キッズ・ベビー	19, 879	4.8	19, 809	4.3	24, 014	4.6
インナー	68, 739	16. 7	83, 213	18. 2	88, 515	16. 9
グッズ・その他	15, 865	3. 9	16, 699	3.6	20, 394	3. 9
国内ユニクロ商品売上合計	330, 163	80. 3	357, 884	78. 1	417, 359	79. 5
FC関連収入・補正費売上高	5, 954	1.4	6, 464	1.4	7, 342	1.4
国内ユニクロ事業合計	336, 117	81. 7	364, 348	79. 5	424, 701	80. 9
海外ユニクロ事業	12, 681	3. 1	22, 789	5. 0	16, 998	3. 2
ユニクロ事業合計	348, 799	84. 8	387, 137	84. 5	441, 699	84. 1
グローバルブランド事業	27, 007	6.6	33, 250	7. 3	36, 739	7. 0
国内関連事業	34, 916	8.6	36, 803	8.0	46, 086	8.8
その他事業	502	0. 1	912	0.2	678	0. 1
合計	411, 227	100.0	458, 105	100.0	525, 203	100.0

- (注) 1. FC関連収入とは、フランチャイズ店に対する商品売上高、フランチャイズ店からのロイヤリティ収入であり、補正費売上高とは、パンツの裾上げ(補正)の加工賃及び刺繍プリントによる収入等であります。
 - 2. ユニクロ事業とは、「ユニクロ」ブランドのカジュアル衣料品販売事業であります。
 - 3. グローバルブランド事業は、コントワー・デ・コトニエ事業(「COMPTOIR DES COTONNIERS(コントワー・デ・コトニエ)」ブランドの国内外における衣料品販売事業)およびプリンセス タム・タム事業 (「PRINCESSE TAM. TAM(プリンセス タム・タム)」ブランドの欧州における衣料品販売事業)で構成されております。なお、プリンセス タム・タム事業の当四半期は平成19年7月1日~平成20年5月31日(11ヶ月)の売上高であります。
 - 4. 国内関連事業は、キャビン事業(「ザジ」、「リアルリッシュ」、「イー・エー・ピー」、「アンラシーネ」 ブランド等の国内における婦人向け衣料品等販売事業)、ワンゾーン事業(靴小売事業)およびジーユー事業(「ジーユー」ブランドの衣料品販売事業)等で構成されております。
 - 5. その他事業とは、不動産賃貸業等であります。
 - 6. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。